

## 国際交流員マシアスのコラム

### ●ドイツを変えた正座



日本には「百聞は一見にしかず」ということわざがありますよね。ドイツにも似たことわざがあり、「二つの絵は千の言葉より語る」と言います。どちらも目に見えるものが言葉に勝るという意味ですね。日本では様々な敬語によって、言葉だけでも相手への敬意を表せますが、それでも目に見えるものや態度はとても大事にされていると思います。例えば、他人の家を訪ねるときはお辞儀をする、手書きの年賀状を送る、出張や旅行ではお土産を買ってくるなど。このような態度は、家族や友人、同僚とお互いに気持ちよく過ごすために大切なことだと思います。武道においても同じです。私は空手道から態度の大切さを学びました。武道にはたくさん手順があり、稽古や試合を始めるときの姿勢は必ず決まっています。一つでも欠ければ試合ができません。その中でも、正座は相手に敬意を払うための特別な姿勢です。日本の武道は、ドイツでもとても人気があります。そのおかげでもともと正座をする文化がなかったドイツでも、毎日のように正座をしている人もいますよ！今や、正座はドイツ人にとってそんなに特別なことではなくなっています。

そんな現代のドイツでも、特別であり続ける「正座」があります。1970年12月7日、当時の西ドイツ首相ヴィリー・ブランド氏は、ポーランドの首都ワルシャワにあるユダヤ人犠牲者追悼碑の前で、犠牲者への哀悼の意を表すためにひざまずいて黙とうしました。この「正座」によって、ブランド氏は第二次世界大戦中のドイツによるすべてのあやまちについて謝罪したのです。その後、ポーランドなどの東欧諸国との外交関係は大幅に改善され、ドイツの国際連合への加盟にもつながりました。さらに、過去のあやまちを認められた誠実なブランド氏の態度は高く評価され、彼は翌年ノーベル平和賞を受賞しました。



市国際交流協会では、子ども連れの方でも気軽に参加いただける英会話サロンを毎月開催しています。国際交流員のマシアスさんと一緒に、遊びながら気軽に英会話を楽しんでみませんか？もちろん、大人の方のみの参加もOKです。子ども好きの方や外国人の方も大歓迎です！

**■日時**  
①平成30年1月18日(木)  
午前10時～11時  
②平成30年1月25日(木)  
午前10時～11時

**■場所**  
薬師寺コミュニティセンター

**■講師**  
国際交流員  
マシアス・ブリッタスドーフ

**■参加費**  
無料

ただし参加者は国際交流協会に入会していただきます(年会費1,000円)。

**■定員** 10名

**■申し込み・問い合わせ先**  
下野市国際交流協会事務局  
(市民協働推進課内)  
☎(32)88887

### 国際交流員マシアスさんによる ママババEnglishサロン開催！

### 求む!! 日本語講師ボランティア

市国際交流協会が運営している日本語教室では、アジアを中心に様々な国の方々が日本語を学んでいます。多くの方の日本語を学びたいという要望に因應するため、ボランティア講師の増員が必要になっていきます。特別な資格は必要ありません。外国の方に日本語を教えてみたいという方、興味のある方の参加をお待ちしております。教室の様子も見学も歓迎しています。

**■日時・場所**  
毎週土曜日  
・石橋公民館  
午後7時～8時30分  
・グリーンタウンコミュニティセンター  
①午前10時～11時30分  
②午後7時～8時  
毎週日曜日  
(毎月第3日曜日を除く)  
・石橋公民館  
①午後1時30分～2時30分  
②午後3時～4時30分

**■問い合わせ先**  
下野市国際交流協会事務局  
(市民協働推進課内)  
☎(32)88887

■人口と世帯 (11月1日現在)  
人口/60,328人(+29)、男性/29,952人(+34)、女性/30,376人(-5)、世帯数/23,682世帯(+34)

**TAKE FREE**

広報しもつけを設置協力いただけるコンビニエンスストアを募集しています。ご協力いただける場合は総合政策課☎0285(32)8886情報広報グループまでご連絡ください。

PC・スマホ  
市ホームページ

